

- 6月12日以降、小坪漁協所属指導漁業士をはじめとした合同会社「こつぼ」のメンバーは、昨年引き続き海ブドウの養殖を始めました。今年は前年と比べ7月の成長が遅れましたが、猛暑日が続いた8月に巻き返し前年比1.5倍の収量となっております。8月21日に初摘み出荷し、地元量販店「スズキヤ」で販売されました。海ぶどう養殖も3年目で、この時期の旬の食材として定着して売行きも良く、10kg/週出荷し、200パック(50g入り880円)で完売しているそうです。



海ブドウ生産風景



地元量販店での海ブドウ販売の様子

- 8月2,3日、当センターで今年度から「サバ等の短期養殖試験」に取り組む生産担当研究員は、みうら漁協金田湾地区で、小型定置網に入網したカタクチイワシ(カツオ釣用の生餌)の海面生け簀での蓄養を営むかねよ丸さんに海面蓄養の生け簀網や蓄養のポイント、資材等についてアドバイスを頂きました。



海面蓄養で用いる生け簀網について説明して頂いている様子

- 茅ヶ崎市漁協所属の刺網漁業者、平塚市漁協のしいらプロジェクト、横須賀市東部漁協所属 刺網漁業者がテレビ神奈川の「猫のひたいほどワイド」の「tvk 海を学ぶウィーク」で取材を受け、8月上旬にそれぞれ放映されました。
- 8月8日、今年3回目の漁業士会役員会を開催しました。当日は、9月の関東東海ブロック漁業士研修会の発表テーマや今年度から新たに企画した「漁業士会県内視察の概要」について協議・決定しました。また、漁業士研修会は10月10日、漁業者交流大会は1月9日開催予定として、講演テーマと併せて「漁業士会のたより」に記載し、漁協及び漁業士会員に配布しました。
- 8月18日、タウンニュース(鎌倉版)「人物風土記」に、腰越漁協組合長が掲載されました。組合長の体験談に加えて、7月27日に4年ぶりに盛大に開催された「腰越みなとまつり」の定置網乗船見学や稚魚の放流企画等を通じて、海の魅力を皆さんに知ってもらい、湘南の立地を活かして観光客等の集客に繋がりたいという思いが綴られております。



タウンニュース（鎌倉版） <https://www.townnews.co.jp/0602/2023/08/18/692899.html>

- 鎌倉漁協では、コロナ禍で令和1年以降下火だった漁協直売を、8月下旬以降リニューアルオープンしました。今の時期は、漁次第で鎌倉はまぐり、伊勢海老、サザエ等、鎌倉の海で獲れる高級魚をお買い求めできます。平日9:30~16時の営業で、変更がある場合には同漁協インスタグラムでお知らせ致しますので、確認の上ご利用下さい。なお、毎月第1日曜日10時から鎌倉パークホテル前で朝市を開催しておりますが、10月1日は「鎌倉漁協魚まつり」として盛大に開催するそうです。



鎌倉漁協インスタグラム [https://www.instagram.com/kamakura\\_gyokyo/](https://www.instagram.com/kamakura_gyokyo/)



旨味豊かな、鎌倉はまぐり、伊勢海老、地だこ、サザエ等、どれもお薦めです！

- 8月25日、岩漁協海士会は岩沖で養殖試験をしているカジメの生育状況の確認作業を行いました。8月中旬以降、高水温が続いているせいか、カジメの状態はいまひとつでした。今後は水温が下がってから、設置場所の再検討を行っていくそうです。



養殖カゴから取り出したカジメ株

- 8月28日、小田原魚市場で「小田原ローカルフード」ワークショップが開催されました。生産者や加工業者、鉄道会社、学生、行政などが参加し、小田原魚市場の見学や「低利用魚×○○」をテーマにアイデア出しセッションが行われました。今後はワークショップで生まれたアイデア等をベースに、企画提案が行われるそうです。

神奈川LFP（ローカルフードプロジェクト）ウェブサイト <https://lfp-kanagawa.consulart.jp/>



魚市場を見学する様子



アイデア出しセッション



- 8月29日、令和5年度神奈川県青年漁業士養成講座のうち漁業技術コースが、県水産技術センターで開催されました。3名の青年漁業士候補者に対して、海況や水産資源などについて講義が行われました。出席した漁業者からは、サザエの成長や漁獲動向、種苗放流手法に関する質問が出されました。



磯根資源について受講



種苗生産施設を見学

- 9月1日、平塚市漁協は、平塚漁港で「地どれ魚直売会」を開催しました。今回は、一本釣りにより漁獲されたマアジのほか、巨大なシイラやヒラメ等の販売があり、盛況でした。また、漁協が連携する市内の福祉施設スタジオクーカを利用して制作した「ゆかいな魚Tシャツ」を販売していました。このイベントは、通常は、4月から12月の毎月第4金曜日に開催していますが、8月は花火大会や台風の影響により開催日が変更になりました。次回は9月22日に開催します。



直売された魚



ゆかいな魚Tシャツ

- 9月2日、大磯港の交流施設「大磯コネク」が大磯の定置網で獲れた魚や近隣の農産物を販売する「コネクマルシェ」を開催しました。今後、毎月第1土曜日に開催するそうです。
- 9月上旬から大磯二宮漁協所属の定置漁業で、アシストスーツの試用を行っています。アシストスーツは、ゴムの収縮力で上半身の引上げを補助します。定置網の操業の負担軽減を期待します。



アシストスーツを着用した様子